



昨日のオリエンテーションに引き続き、体育館での集会は、入学したての皆さんにとってはとても大切な話でしたね。長時間になるとおしづが痛くなったり、もぞもぞし出す人も多くありました。これは毎年見られる光景です。だんだん慣れてきますから、まずは我慢。集中を話の方に向けましょう。

○学年目標

人を大切に。**学
え
ん**、そして、**行
動**。

○学年スローガン

未来を見すえて**LEVEL UP!**



○努力目標

- ・あいさつをしっかりとしよう。
- ・規則正しい生活を送ろう。
- ・我慢ができる人になろう。
- ・授業を大切にし、自分から進んで学習をしよう。
- ・人の立場に立って物事を考えよう。
- ・人の話を静かにしっかりと目と心で聞こう。
- ・友だちを大切にしよう。
- ・時間を守ろう。
- ・クラブ活動で自分を鍛えよう。
- ・掃除をしっかりとしよう。

給食開始！



中学校での給食が始まりました。初めは小学校と勝手が違うので、戸惑うこともあるでしょうが、早くから準備・片付けができるようにしましょう。落ち着いて食べたいですね。



確認しよう！二見中のきまり

集会では坂本先生から生活についてのお話がありました。教室で配布された『落ち着いた中学校生活を送るために』のプリントをよく確認して、二見中学校の生徒としてふさわしい行動をとれるようにしましょう。ルールに関しては、小学校の時に『体験 DAY』で中学校へ来たときのアンケートの中にいろいろと書いてくれていました。ひとつひとつのルールに関してここで説明することはできませんが、「中学校はルールを守る訓練をするところ」と考えもらつた方がいいかもしれません。集団生活をする上で、いろんな価値観を持った人たちが集まっているわけですから、今あるルールが自分にとっては不都合なものを感じる人もいるかもしれません。それでもルールというものを設定していないと、大人になった時に困ることが多くできます。

例えば、道路交通法というルールには制限速度というのが決められています。一般道路では時速60km未満とか40km未満というふうにです。運転技術の優れた人ならそれ以上のスピードを出しても事故にならないかもしれません。だからといって制限速度を設定しないければ、際限なくスピードを出してしまってはならないでしょう。そうすると、当然事故の確率はあがってきますし、場合によっては周りの人を巻き込んでしまうことになるかもしれません。飲酒運転や信号無視なども同じですね。自分さえよければ・・・自分は大丈夫だから・・・という考え方のまま大人になる人が増えたら、社会はどうなってしまうか想像がつくでしょうか？

今あるルールの中にはそれぞれ設定された理由があります。その前提はより多くの人がそうした方がよいと考えており、変えるためには手続きを踏まなければならないということも大事なことです。ルールが簡単にかわってしまっては混乱してしまいますからね。

皆さんの年齢ぐらいの人たちが納得できないルールの中に、髪型や服装、持ち物などがあると思います。それは、今の段階で考えたら「別にこのぐらいいいじゃない？」と思うかもしれません、近い将来、皆さんは高校進学や就職を考えるようになりますよね。その時に通用するかどうかというのは、大人が一番良く知っています。多くの人が選択する高校進学においては、入ってからの髪型や服装が中学より厳しくないように見えるかもしれません、入る段階においては「中学3年間きちんとルールが守られて来た人」を前提に選別されることがほとんどです。「ルールを守れる人」かどうかは高校や会社側が必要としている条件のひとつのは理解できますよね。

「今は高校や就職なんて考えられない！」という人も2年後には進路を考えていかなければならない時期がきます。その時に「ここへ行きたい！」とか「こんなことをしてみたい！」と思ったことが実現できるためには、今、守らなければならないルールをしっかりと守れる人であってください。未来を見すえて今やれることをやっていきましょう！！

六次夫？…下校のひかた

入学2日目に教室からクラスごとに下駄箱へ向かい、そのまま西門から下校しました。普段東門から出入りしている人は少しづかわりにくかったかもしれませんね。そして、玄関前に固まって友達を持つ人が多く、先生達が早く校門から出るように言ってもなかなか動こうとしない人がいました。その結果、給食のトラックが入りにくくなったり、歩道からはみ出して通行してしまう人がたくさんいたので、非常に危険でした。そういうことを予測して先生は注意をしていたので、皆さんも自分のことだけを考えるのではなく、想像力を働かせて道いっぱいに広がることはやめましょう。注意は素直に聴いて下さいね。

